

みやこ町図書館だより



# ふくろうの森通信

2026年 2月号 NO.157



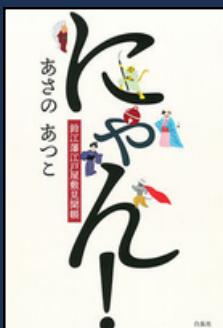
## 2月22日 猫の日 にゃんにゃんにゃん



ねこは気まぐれで自由、それでいて人の心を癒してくれる存在。本もまた、読む人の心に寄り添い、静かに世界を広げてくれます。この冬は、ねこと本、どちらもそばに置いて過ごしてみませんか。



昭和の文豪から現代の人気作家まで  
猫を愛する49人の  
エピソード集。



町娘お糸がお仕え  
する鈴江三万石の  
奥方様。実はその  
正体が...猫？！

『作家と猫』  
平凡社編集部(編) 平凡社

『にゃん！鈴江藩江戸屋敷見聞帳』  
あさのあつこ(著) 白泉社



猫の記憶を覗く  
<猫吸い>の儀式で  
謎を解決します！

『猫吸い探偵 鎌倉かつお節店の覗き猫』  
悠木シュン(著) 宝島社



※ 他にもあるニャン ※

- 『猫川柳 徒然ニヤン』 辰巳出版
- 『にゃんこ天国』 阿部昭ほか(著) 河出書房新社
- 『猫がこなくなった』 保坂和志(著) 文藝春秋
- 『猫君』 畠中恵(著) 集英社
- 『やっぱり猫それでも猫』 室井滋(著) 中央公論新社

この他にも特設コーナーに関連の本を展示しています。  
(2月22日 猫の日まで)



# 【第174回 芥川賞・直木賞 2025年下半期】

## 芥川賞



『時の家』

鳥山まこと(著)

(群像2025年8月号)



『叫び』

畠山丑雄(著)

(新潮2025年12月号)

### その他候補作



『BOXBOXBOXBOX』

坂本湾(著)

(文藝冬季号)



『貝殻航路』

久栖博季(著)

(文學界2025年12月号)



『へび』

坂崎かおる(著)

(文學界2025年10月号)

## 直木賞



『カフェーの帰り道』

嶋津輝(著)

(東京創元社)

### その他候補作

◆『白鷺立つ』

住田祐(著)

(文藝春秋)

◆『神都の証人』

大門剛明(著)

(講談社)

◆『家族』

葉真中顕(著)

(文藝春秋)

◆『女王様の電話番』

渡辺優(著)

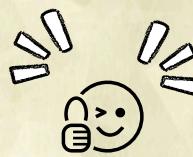
(集英社)

## 新着図書

過去3ヶ月の入ってきた本などはこ  
ちらから確認できます。



## 今月のイチオシ!



『「話が面白い人」は  
何をどう読んでいるのか』  
三宅香帆(著) 新潮社 (2025.9)



### 担当オススメ

『本当に危ない闇バイトの話』

廣末登(監修) 金の星社



『Tarzan特別編集 呼吸と姿勢を整える』

マガジンハウス(編) マガジンハウス



『仕事とスマホで終わる日々が「習いごと」  
で変わった話』

よざひかる(著) KADOKAWA



詳しくは  
こちらから



電子図書館ってこんなに便利



いつでもどこでも読書ができる



自動返却で返し忘れの心配ナシ



文字の拡大や、音声読み上げ機能  
付きコンテンツもあり



みやこ町図書館

〒824-0121 京都府みやこ町豊津1122-12

0930-33-1040

<https://miyako.libweb.jp/>

